

# NTT西日本静岡グループカップ第43回静岡県サッカースポーツ少年団大会中東部予選

趣 旨	静岡県の将来を担う少年たちのサッカーへの興味・関心を深め、さらに技術の向上と健全な心身の育成・発達を目標として本大会を開催する。この大会は県内のサッカースポーツ少年団員が自分自身の判断により日頃培った技術を駆使し朝鮮する経験を積み、将来、困難な場面でも的確な判断ができ、正確な技術を発揮できる選手へ成長することを目指す。あわせてフェアプレー精神・リスペクト精神を養い、正しく強くそして想像力豊かな人間の育成を目的とする。		
主 催	(財)静岡県サッカー協会、(財)静岡県体育協会スポーツ少年団本部(予定)		
主 管	(財)静岡県サッカー協会4種少年委員会、(財)静岡県サッカー協会中東部支部		
後 援	静岡県教育委員会、静岡市、静岡市教育委員会、静岡新聞社・静岡放送、日刊スポーツ(予定)		
協 賛	NTT西日本静岡支店		
協 力	NTTネオメイト、NTTマーケティングアクト、NTT西日本-ホームテクノ東海 NTT西日本アセット・プランニング、テルウェル西日本(予定)		
期 日	平成23年11月3日(水祝)～11月28日(日)		
	開会式	11月3日(水祝)	会場 蒲原河川敷Dコート 時間 9時30分
	1次リーグ	11月3日(水祝) 11月7日(日)	会場 蒲原河川敷 4面
	2次リーグ	11月21日(日) 11月23日(火祝)	会場 蒲原河川敷 2面
	3次トーナメント	11月23日(火祝)	会場 蒲原河川敷 2面
	大会予備日	11月28日(日)	
会 場	蒲原河川敷グラウンド他		
参加資格	本大会の趣旨に賛同するチーム 清水サッカー協会ならびに静岡県スポーツ少年団本部に登録したチームであること。 選手はサッカー協会に登録しており、スポーツ傷害保険に加入していること。 地区予選から県大会に至るまで同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。		
県大会出場	中東部支部予選より上位6チーム(県大会は支部および地区予選を勝ち進んだ合計64チーム)。 不参加のあった場合、開催支部で補充する。		
チーム編成	代表者1名、監督1名、コーチ2名、選手20名 計24名以内 危険防止の理由から、エントリー選手は2学年下までとする(6年～4年) 複数チームが出場する場合、各チームに6年生が7名以上エントリーされていること。		
競技規則	2010/2011(財)日本サッカー協会競技規則に準ずる。ただし、以下の項目については本大会細則を定める。 リーグ戦の順位は 勝点(勝3・分1・負0) 得失点 総合得点 当該成績 抽選の順とする。 試合球は公認4号球とし、対戦チームより試合球を決定する。 試合時間は予選リーグ、順位トーナメントも40分とし、順位決定戦が同点の場合は、5人によるPK戦とする。 大会エントリー選手、試合登録選手は20名以内とする。試合中の交代人数に制限を設けない。また自由交代制を採用し、退いた選手の出場を認める。 退場処分または、本大会を通して警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。 テクニカルエリアを設置する。戦術的指示はテクニカル内からその都度ただ一人の指導者が伝えることができる。 指示を与えた後は所定の場所に戻らなければならない。 各試合にメンバー表を3部作成し、本部に2部、対戦相手と1部交換する 試合当日に選手がそろわなく棄権試合のときは0-5の敗戦とする (原則)ピッチの大きさ 縦80m×横50m ペナルティーエリア 12m ゴールエリア 4m センターサークル 7m ペナルティーマーク 8m ペナルティーアーク 7m フリーキック時の壁との距離 7m ゴール 少年用(2.15m×5m)		
参加料	5,000円 (監督者会議時に集金)		
ユニフォーム	参加チームは、異色のユニフォームを2着用意する。ユニフォームの番号はエントリー時に登録したものとする。1～20までの通し番号でなくても良い。縦縞、横縞のユニフォームを使用するチームは、台地に背番号を付ける。 背番号は必ず付け、同番号をユニフォームの胸またはパンツの前(側)面に付けること。 半袖ユニフォームの内側に着る長袖アンダーシャツは、半袖ユニフォームの袖色と違ってチーム全員が同色のアンダーシャツを着用すれば使用を認める。 半袖ユニフォームの袖色と同色のアンダーシャツを着用する場合は、半袖と長袖(アンダーシャツ着用)の選手が混じって試合を行うことができる。 ユニフォームシャツ(ゴールキーパーを含む)の色彩は通常、審判員が着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。 同点によるPK戦においてフィールド選手がゴールキーパーを行う場合、フィールド選手1名(交代1回目)に限りフィールド選手のユニフォームのままプレーを認める。その後(交代2回目以降)は正規のゴールキーパーユニフォーム(当人の番号付き)を使用しなければならない。 <b>ゴールキーパーがフィールド選手となる場合は、パンツ・ストッキングはそのままが良いが、ユニフォームはフィールド選手と同様で、番号はベンチ登録選手と被らないようにすること。</b> <b>フィールド選手がゴールキーパーとなる場合、フィールド選手のユニフォームの上にピブスをつけることでも良い。なお、番号については自チームの他のフィールド選手と被っても構わないこととする。</b>		
その他	選手は試合当日、登録選手証に写真貼り付けのうえ持参し会場に登録チェックを受ける。 登録選手証を持参しない選手は試合に出場することができない。登録確認は毎日1回とし、会場本部で速やかに確認をうける。 予選で不正行為があった場合は本大会の規律委員会で裁定を下すものとする。 試合における事故は、運営本部にて応急処置はするがその後はチームまたは保護者の責任とする。		
審判	主審は3級以上の上級審判であること。なお、主審以外は4級審判可とする。		